

令和 8 (2026) 年 8 月 1 日 (土)

令和 8 (2026) 年度・第 1 回 鳥取大学工学部電気情報系学科同窓会「湖鳥会」理事会 議事録

文責：東野 正幸

日時： 令和 8 (2026) 年 8 月 1 日 (土) 15:00～17:00

場所： 鳥取大学地域未来共創センター (Tottori uniQ) (旧鳥取大学広報センター) 2 階スペース C (鳥取県鳥取市湖山町南 4-101) 及びオンライン

出席者 (9 名)

・主会場 (5 名)： 笹岡直人, 笹間俊彦, 西村晋, 東野正幸, 松岡良明.

・オンライン (4 名)： 山根大作 (会長・議長), 大賀昌二 (副会長), 岸田悟, 桑田孝明.

欠席者 (議決権行使：9 名)： 井上路子, 表則夫, 川上孝志, 竹内克徳, 立花慶治, 松本昭夫, 豆田順一, 三木公保, 吉田幹也.

欠席者 (4 名)： 小林盛一郎, 玉川裕康, 山方秀則, 山根一博

※会長および副会長以外の氏名は「あいうえお順」で記載している.

※欠席者は欠席表明の有った人数を記載している.

※議決権を行使した者のうち 1 名は, 第 1 号議案について賛否未表明となっている.

審議事項

第 1 号議案 2025 年度 事業報告

- 第 1 号議案は, 全員賛成で承認された. 賛成 (合計 16 名: 出席者 9 名, ※議決権行使 8 名), 反対 (0 名), 保留 (0 名). ※議決権を行使した 9 名のうち 1 名は第 1 号議案について賛否未表明であったため, 本議案の議決権行使の人数は 8 名となっている.
- 質問: 議決権を行使した者からコメント等はあったか. (大賀昌二 副会長)
- 回答: 特になかった. (笹岡直人 幹事)
- 質問: 理事会への出欠確認と議決権行使の案内状について, 何名に通知して, 何名から回答があったか. (山根大作 会長・議長)
- (正確な数字は確認が必要だが) 通知した人数は 40 名台. (回答のあった人数は議事録に記載のとおり.) (笹岡直人 幹事)
- 質問: 海外渡航助成の助成人数について, 前はたしか 6 名くらいだったのに対して今回は 2 名となっているが, 助成件数が減っている理由は分かるか. (桑田孝明 理事)
- 回答: 国際会議の研究発表件数は減っていない. もしかすると日本国内で開催される国際会議での研究発表が多かったのかもしれない. (笹岡直人 幹事)
- 回答: できれば助成も活発に申請された方が望ましい. (桑田孝明 理事)
- 回答: 近年の海外リスクの高まりを考慮して, 国際会議での研究発表を日本国内で開催される国際会議に限定している研究室もある. (笹間俊彦 幹事)
- 回答: 海外渡航に必要な費用が高額化しており海外で開催される国際会議への参加が難しくなっている. (東野正幸 幹事)

第2号議案 2025年度 決算報告・監査報告

- 第2号議案は、全員賛成で承認された。賛成（合計16名：出席者9名，議決権行使9名），反対（0名），保留（0名）。
- 報告：通帳への記帳を行い（井上路子 監査に依頼.），記帳内容と決算報告が一致することを確認した。（松岡良明 監査）

第3号議案 2026年度 事業計画

- 第3号議案は、全員賛成で承認された。賛成（合計16名：出席者9名，議決権行使9名），反対（0名），保留（0名）。
- 質問：理事会への理事の出席率が良くない。実際に活動していただける方を理事に招き入れるのが良いではないか。（松岡良明 監査）
- 回答：実際に活動していただける方を増やしてゆく必要がある。今年度，新たな理事を1名お迎えするが，次年度以降も実際に活動していただけるメンバーを増やしてゆきたい。（山根大作 会長・議長）
- 回答：今年度，就任していただく理事は，工学部同窓会の副会長でもあることから，工学部電気情報系学科同窓会（湖鳥会）と工学部同窓会との連携も期待している。（笹岡直人 幹事）
- 回答：理事には運営委員会にも参加して頂きたいと考えている。（山根大作 会長・議長）

第4号議案 2026年度 予算（案）

- 第4号議案は、全員賛成で承認された。賛成（合計16名：出席者9名，議決権行使9名），反対（0名），保留（0名）。
- 質問：予算（案）の支出の部に「支部結成準備費用」とあるが，支部結成は決定事項か。また，会則には「第5条（組織及び運営）2 本会の運営にあたっては，工学部同窓会と密接な連携を保つものとする。」とあるが工学部同窓会とは連携しているのか。（松岡良明 監査）
- 回答：支部結成は決定事項ではない。また，支部という単位になるかどうかは決まっていない。まずは，同好会やサークルといったローカルでの活動を活性化するきっかけとなる取り組みの検討を始めたいと考えている。その点では，費用名称を変更した方が良いかもしれない。（山根大作 会長・議長）
- 質問：予備費に関西地区同窓会準備金と記載があるが，金額が大きいのを感じる。大きな金額となっている使途は何か。（松岡良明 監査）
- 回答：同窓会の案内状（葉書）の送付だけで22万円ほど要している。（笹岡直人 幹事）

その他

- 質問：湖鳥会では海外渡航助成として，外国で開催される国際会議に出席し，研究発表するための海外渡航費用を助成しているが，日本国内で開催される学会（国際会議等）での研究発表においても支援しても良いのではないか。（岸田悟 理事）
- 回答：まずは運営委員会で検討する。（山根大作 会長・議長）

以上